

メモリアル(新斎場)の動きは 今どうなってるの？

■辻原選定後の動き

- * 令和7年4月30日 中津川市は新斎場建設最終候補地を辻原地域内に選定。
- * 令和7年5月2日 新聞朝刊(中日・岐阜)に候補地選定記事が掲載。
- * 令和7年5月31日 市より下洗井4組へ説明会開催。
- * 令和7年6月5日 市より北原1組へ説明会開催。
- * 令和7年6月9日 「辻原1組火葬場建設反対の会」より45世帯分の反対署名が市に提出されました。
- * 令和7年7月13日 第4回検討委員会開催。(地域と市で協議)
内容：夢のような辻原づくり協議会の設置が委員会で承認される。
- * 令和7年9月10日 第5回検討委員会開催。(地域と市で協議)
内容：夢のような辻原づくり協議会の開催方法について協議。

■反対の会に耳を傾けます

令和7年6月9日に提出された45名の署名を受けて、市はこれまでのメモリアル施設候補地建設ありきではダメだと判断しました。

辻原地域及び坂本北部エリアへ公共投資することにより、『北部地区を発展するにはどんな都市計画をすべきか』リニアタウン構想を区民と共に描き、その中に市民生活にきってもきれないメモリアル施設の建設を是非、ご理解いただきたいと思います。

■夢のような辻原づくり協議会

令和7年3月24日付け、坂本13区長、第13区検討委員長連名で市へ提出された要望内容実現と辻原と坂本北部一帯の将来のまちづくり構想の実現に向け、地域と市が話し合いを行う組織です。

メンバーは、各組で選考されるようです。主な協議事項は次のとおり。

- (1) 夢のような辻原づくりに関する事
- (2) 生活環境の保全に関する事
- (3) メモリアル施設の候補地に関する事
- (4) その他必要な事項に関する事

辻原区民は将来への不安として、『農地の荒廃』『農業後継者』『人口減少』『空き家対策』などを心配されています。今のままでは、この不安の的中は時間の問題！

メモリアル的话题で事は始まっていますが、市全体で坂本北部を考えるきっかけとなればと思っています。まずはこの協議会が、地域住民と市が良好な関係のもと、月に一度のペースで開催して、その内容を13区民にの方に「回覧」でお知らせしていきます。

なお、ご意見ご要望がありましたら下記までご連絡ください。

【お問い合わせ】 中津川市役所市民部メモリアル施設整備課
TEL: 0573-66-1111 (内136)
e-mail: s-kankyo@city.nakatsugawa.lg.jp

【これまでの取組み】
右記のQRコードから



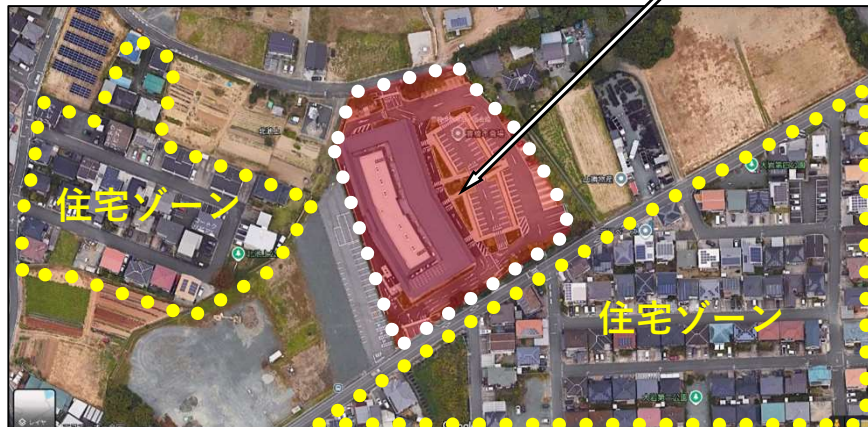
辻原地域住民 豊橋市斎場視察会報告

豊橋市斎場外観
平成28年4月供用開始



上空から豊橋市斎場を見た様子

豊橋市斎場



令和6年12月22日、辻原地域14名の方に愛知県豊橋市斎場を視察していただきました。この立地は、周囲にたくさんの住宅が建設され、視察当日も新築中の物件もありました。斎場スタッフの方から「施設の煙、臭い一切なし。近隣の方からの苦情も全くありません」との言葉に、参加者は驚きと安堵感、これまでの「不イメージ」から「良」にビックリ！

令和6年12月22日視察の様子



【お知らせ】 新たな視察会を計画しておりますので、是非ご参加下さい。